

イーハトーブトライアル義捐金による支援活動報告

2016/11/1

8月30日（火）の台風10号に伴う大雨は、安家川流域をはじめとした岩泉町や宮古市、久慈市など、岩手県沿岸地域に甚大な被害をもたらし、現在でも被災した住宅、施設の復旧や仮設住宅の建設など懸命な作業が行われております。

出光イーハトーブトライアル大会実行団及び事務局では、大雨の翌日から現地周辺での状況把握に努めつつ、9月12日より公式ホームページ上で「台風10号の豪雨被害にかかる緊急募金」を呼びかけた結果、今まで大会に参加した選手、大会実行団、大会関係者、25名、3団体からの義捐金は46万3350円となりました。

この募金活動と合わせて大会実行団有志と事務局では当座の支援物資を届けたり、作業ボランティアを行いながら、義捐金の使途について、岩泉町社会福祉協議会や現地の住民と相談してまいりました。結果、冬を迎えるこの時期に一番必要とされている暖房器具を購入し、在宅避難を余儀なくされている安家川流域の方々に配布することといたしました。

10月29日（土）、大会事務局1名、大会実行団4名が久慈市で暖房器具を購入し、安家元村へ搬送、現地で岩泉町社会福祉協議会様2名、安家元村で支援活動をしているNPOオープンジャパン様2名と合流し、配布先を協議して、被災者へ配布致しました。

この日は、13軒の被災者へ直接配布。配布した先の方々からは、「8月の大会はいつも応援して楽しみにしていました。まさか、選手の皆さんから支援いただけるなんて、思ってもいませんでした。大変有難うございます。来年の夏はまた、必ず応援に行きます」とおっしゃって頂きました。

この日、配布し切れなかった物資につきましては、現地で活動しているNPO「オープンジャパン」様に委託し、近日中に配布していただくこととしました。

出光イーハトーブトライアル大会ではこれからも「地域とともに」歩むトライアル大会を目指し活動してまいりますので、引き続きご支援のほど宜しくお願いいたします。

なお、この度の義捐金による支援物資の詳細は下記のとおりとなっております。

出光イーハトーブトライアル大会
大会会長 成田 匠
大会事務局 テレビ岩手 照井道広

記

【安家川流域 被災地区 義捐金による暖房器具支援について】

1. 日 時：平成28年10月29日（土） 9:00～
2. 場 所：岩泉町安家元村 産直センター駐車場
3. 支 援 先：安家川流域 被災住宅
4. 支援内容：石油ファンヒーター10台、対流式石油ストーブ8台、反射式石油ストーブ10台、（各ストーブには18L灯油缶と灯油そして手押しポンプをセットに配布）
電気コタツ10台（コタツ掛け布団、敷き布団セットに配布）
5. 支援物資配布出席者
「出光イーハトーブトライアル」大会関係者5名
岩泉町社会福祉協議会 佐々木会長他1名
岩泉町安家元村地区支援NPO「オープンジャパン」2名

以上

義捐金名簿

石山 洋治／板山 芳久／宇都宮 健雄／小山 修一／KEW KEW
小松 康伸／坂本 豊／佐々木 郭（ヤマハ木村グループ一同）／佐藤 一博
鈴木 孝義／高部 俊幸／武内 浩（モトスペースインディアー）・博子・竹田 清光
千葉 竜満／照井 道広／永井 孝男・貴子／八戸トライアルクラブ
平野 文男／細井 諭／矢後 喜昭／矢野 広志／山本 修弘
和気 裕・矢野 一美・杉本 恵司／テレビ岩手
以上25名、3団体（※順不同）

2016/10/28 支援風景

